

Q バージョンアップで追加された材料で作図できない

A [材料の設定]で差分データを読み込みます

下位バージョンで作図した図面には、バージョンアップで追加された材料サブセットは反映されません。差分データを読み込んで追加します。

1

レプロのサポートページの「[バージョンアップに伴う差分データ](#)」で、[材料サブセット]の「ダウンロード」をクリックします。



Rebro2016で追加されたレイヤー、用途、材料サブセット、単線記号、電気単線記号

レイヤー	用途	材料サブセット	単線記号	電気単線記号
ダウンロード	ダウンロード	ダウンロード	ダウンロード	ダウンロード

▶ [詳細はこちら](#)

Rebro2015で追加されたレイヤーと材料サブセット

レイヤー	材料サブセット
ダウンロード	ダウンロード

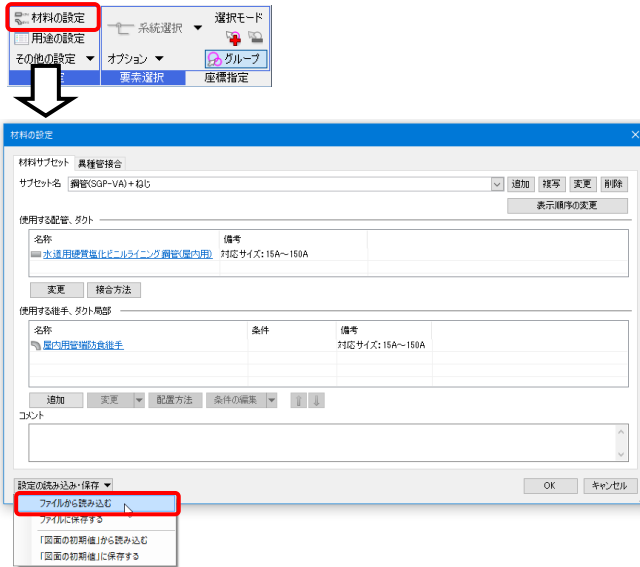
Rebro2013 SP1(Rev.4)以前に追加されたレイヤーと材料サブセット

Rebro2011~Rebro2013SP1(Rev.4)

レイヤー	材料サブセット
ダウンロード	ダウンロード

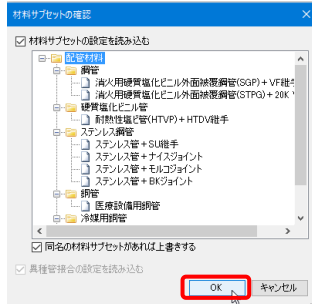
2

[配管/ダクト]タブ-[材料の設定]をクリックし、[材料の設定]ダイアログの[設定の読み込み・保存]-[ファイルから読み込む]をクリックし、ダウンロードしたファイルを指定します。



3

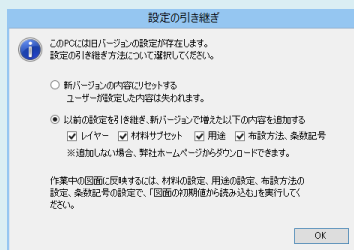
[材料サブセットの確認]ダイアログで「OK」をクリックし、[材料の設定]ダイアログを「OK」をクリックして閉じます。



●補足説明

アップデート後に初めてレプロを起動すると、[設定の引き継ぎ]ダイアログが表示されます。

「以前の設定を引き継ぎ、新バージョンで増えた以下の内容を追加する」の「材料サブセット」のチェックを外すと、[新規図面]でもバージョンアップで追加された材料サブセットは反映されません。



新規図面でも追加した材料サブセットが必要な場合は、差分データを読み込んだ後、[材料の設定]ダイアログで「[図面の初期値]に保存する」をクリックします。

